

《大軍拡に手を染める！大阪公立大学が3度も「軍学共同」研究に手をあげた！》

軍学共同いらない！市民と科学者のつどい

墜落原因が不明のままオスプレイ飛行を容認した日本政府。アメリカに追従して大軍拡にひた走る岸田内閣は、ミサイルなどの敵基地攻撃能力を保有、沖縄南西諸島を要塞化、戦闘機など殺傷能力のある武器の輸出を解禁。学術研究の分野を「軍事研究」に誘い込んでいます。

防衛装備庁は、委託研究の名目で「安全保障技術研究」（軍事研究）を研究機関や大学に呼びかけ、関西の大学では大阪公立大学が唯一手を上げ、2016・19・23年の3度も応募し、採択されました。

学者の国会と言われる日本学術会議は、2017年3月に「声明」を発表。「近年、再び学術と軍事が接近しつつあるなか、大学等における軍事的安全保障研究が学問の自由及び学術の健全な発展と緊張関係にあることを確認し、1950年・1967年の『声明』（軍事目的のための科学研究を行わない）を継承する」としています。

「軍学共同いらない！市民と科学者のつどい」に是非ともご参加ください。



《講演》 **池内 了**さん
(名古屋大学名誉教授)



YouTube による配信を行います

アドレスは下記の主催者まで
お問い合わせください。



《講演テーマ》
「軍事化する日本と科学の動員」

《日時》 **5月11日** (土) 午後3時～4時30分 (開場2時30分)

《会場》 **国労会館1階ホール** (JR環状線・天満駅下車又は大阪メトロ扇町下車)

- * 会場参加とオンラインの併用
- * 会場への参加申込は下記の連絡先までお願いします。

主催 軍学共同いらない！市民と科学者の会・大阪

日本科学者会議大阪支部 (06-6809-4703) ・大阪平和委員会 (06-6765-2840) ・大阪革新懇 (06-6357-5302)